

平成 29 年度 表彰事業者

医療法人 慶睦会 医療・介護事業

多様な人材の活躍に向け、ダイバーシティ採用や定年後のジョブリターン制度を導入。事業所内保育所の設置、学童保育や子連れ出勤の採用、子連れ会議、パパママ会の開催などWLBに注力している。

ピノキオ商事 株式会社 薬局運営・医療品販売等

女性店長や女性管理薬剤師の登用、定期会議への女性参画など、女性の活躍を積極的に支援。企業内託児所を設置し、学校行事に参加しやすい時間休制度を採用するなど、子育てとの両立を後押ししている。

今年度の表彰式では、多くの女性従業員が活躍する市内2事業者が表彰されました。子育て世代や定年後のシニア世代など、幅広い人材を活用したダイバーシティ経営に取り組み医療法人慶睦会の梶野理事は、従業員が制作した動画を上映し、「個々が抱える育児や障害、家庭環境、言葉の壁などを個性やスタイルと受けとめ互いに尊重し合えば、全従業員が笑顔になれる」と訴えました。



ピノキオ商事株式会社の石田氏（右）と医療法人 慶睦会の梶野氏（左）は、それぞれの取り組み事例を発表。

石田専務は、昨年3月に定年制を廃止した取り組みを紹介。「今後も優秀な人材の活躍を応援したい」と話し、さらに職場環境を整備する姿勢を示しました。

2事業者を表彰



ワタシゴトフェア 2018 in みんなの森 ぎふメディアコスモス ～岐阜ママズフェスタ2018(ハタラク編)～

わたしらしく、はたらこ。

今回の表彰式では、女性の自立を支援しているNPO法人クローバ!による「岐阜ママズフェスタ(ハタラク編)ワタシゴトフェア2018」が、同時開催されました。様々なハタラクスタイルを提案しながら女性と企業をつなぐ会場は、多くの人で賑わいました。

多彩な働き方から、自分らしく働くスタイルを見つけてほしい

岐阜市とNPO法人クローバ!がコラボレーションして開催された「ワタシゴトフェア2018」は、復職や副職、在宅ワーク、フリーランスなど、様々な選択肢の中から、自分に合った「ハタラクスタイル」を見つけてもらイベント。



主婦クリエイターはハンドメイド雑貨を販売。

当日は、子育て世代や女性の仕事・家事・育児を応援する企業ブース、手作り作品を販売する女性クリエイターのハンドメイドブース、再就職に関する情報を得られるブースなど、盛りだくさんの内容が揃い、「働きたい!」と考えている女性を応援しました。

かんがえるスタジオでは、「わたしらしく、はたらこ。」をテーマに、適職診断や納得できる働き方を考えるセミナーも開催され、仕事復帰や家庭と仕事の両立にチャレンジしたい女性たちが、熱心に耳を傾けていました。そのほか会場では、

岐阜市や岐阜県で行われている子育て世代への支援や取り組みも紹介されました。表彰式やパネルディスカッションと同様に、多くの女性が訪れ、理想の働き方に向けての1歩を踏み出す、ヒントを掴んだ1日となったようです。



女性の再就職を応援する企業や行政のブース